

(アンケート記入例)

伝統的構法における雨水防水（雨仕舞い）の仕様・工法についての調査シート

整理番号

会社や回答者の概要について記入して下さい

会社名 (有限会社 ○○○工務店)

会社住所 (〒000-0000 埼玉県□□市□□□ 1-2-3)

電話番号 (△△△-△△△-△△△△) F a x 番号 (△△△-△△△-△△△□)

E-mail (△△△@◇◇◇.n e .j p)

回答者氏名 (伝統 木太郎) 年齢 (55 才) 現場経験年数 (37 年)

回答者の業務内容（複数回答可） 大工、現場監督、設計、その他（内容 _____）

業務エリア (関東、東北)

回答者の所属団体 (□□□木造協会)

伝統的構法の雨水防水（雨仕舞い）の仕様・工法についての調査にご協力をお願いします。

あなたが実践している構法について、雨水防水（雨仕舞い）の仕様・工法に関するアンケートにご回答をお願いします。選択肢がある質問では該当するものを選んでチェックするか、又は内容を記入して下さい。複数の選択肢に該当する場合は複数回答でも結構です。また、図面・スケッチ等の記載について記入欄におさまらない場合は、添付の別紙もご利用ください。

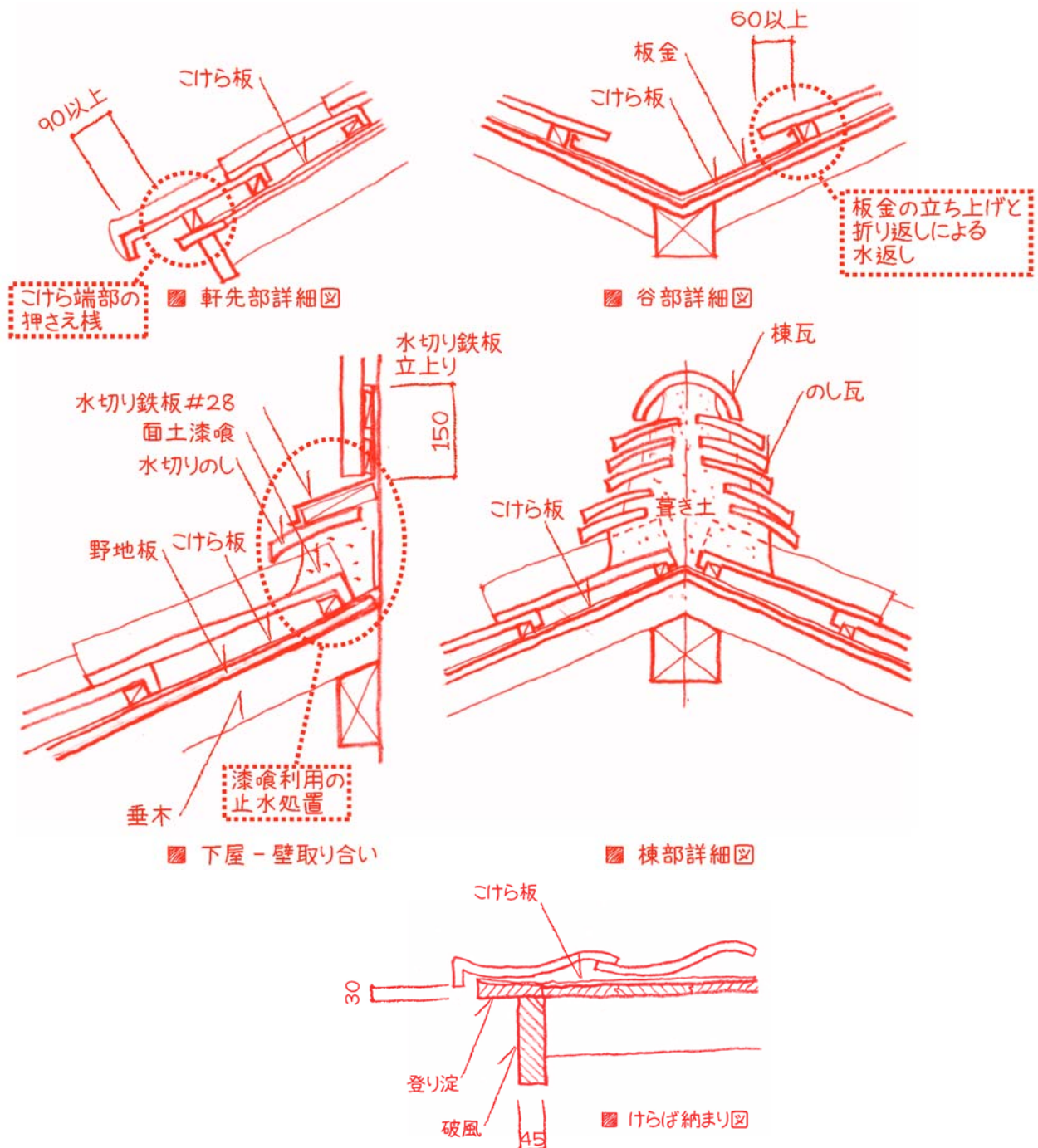
また、回答する構法が複数になる場合は、この用紙を必要数コピーしてご回答ください。

①. あなたが実践している屋根・外壁・開口部の工法についてお尋ねします

【1.屋根】

- ・工法の名称：（こけら葺下地・棧瓦葺き） ・用いる地域の名称（特定の地域は無し）
- ・屋根の形状： 寄棟、入母屋、切妻、兜、その他（ ） ・勾配：4 / 10
- ・屋根葺きの種類： 瓦葺（こけら葺下地）、草葺、板葺、皮葺、その他（ ）
- ・屋根葺きの材料：（野地板：杉厚18、下葺き：杉こけら葺、瓦：いぶし瓦） ・葺き厚（ mm）
- ・棟の納め方：（材料：のし瓦積み、重ね合わせ長さ：— mm）
- ・谷の納め方：（材料：こけら葺下地に銅板の板金納め、重ね合わせ長さ：銅版重ね250 mm）
- ・材料の防腐措置：（緊結線には銅線を使う、葺き土に石灰を入れる（固くするため））
- ・当該工法の部位：棟、下り棟、谷部、下屋、軒先、けらば、その他（ ）
屋根附属物（例：煙出し、越屋根、雨除け板、等）：
- ・屋根のメンテナンスについて行っていること（または必要と考えること）について教えてください。
1年以内（瓦がズレていないか年1度は目視点検）、5年以内（ ）
10年以内（留付けのゆるみや面土漆喰の補修）、10年以上（葺き土の状態によっては部分葺き替え）
- ・当該工法・仕様の納まりについて、図面やスケッチ等できるだけ詳しく記載ください。
施工上の留意点、雨仕舞い上のこだわりのポイントなどについても、図中に記入ください。

（手書きで結構です。また、CAD図面の切り貼り、施工時の写真などの併用でも結構です。）

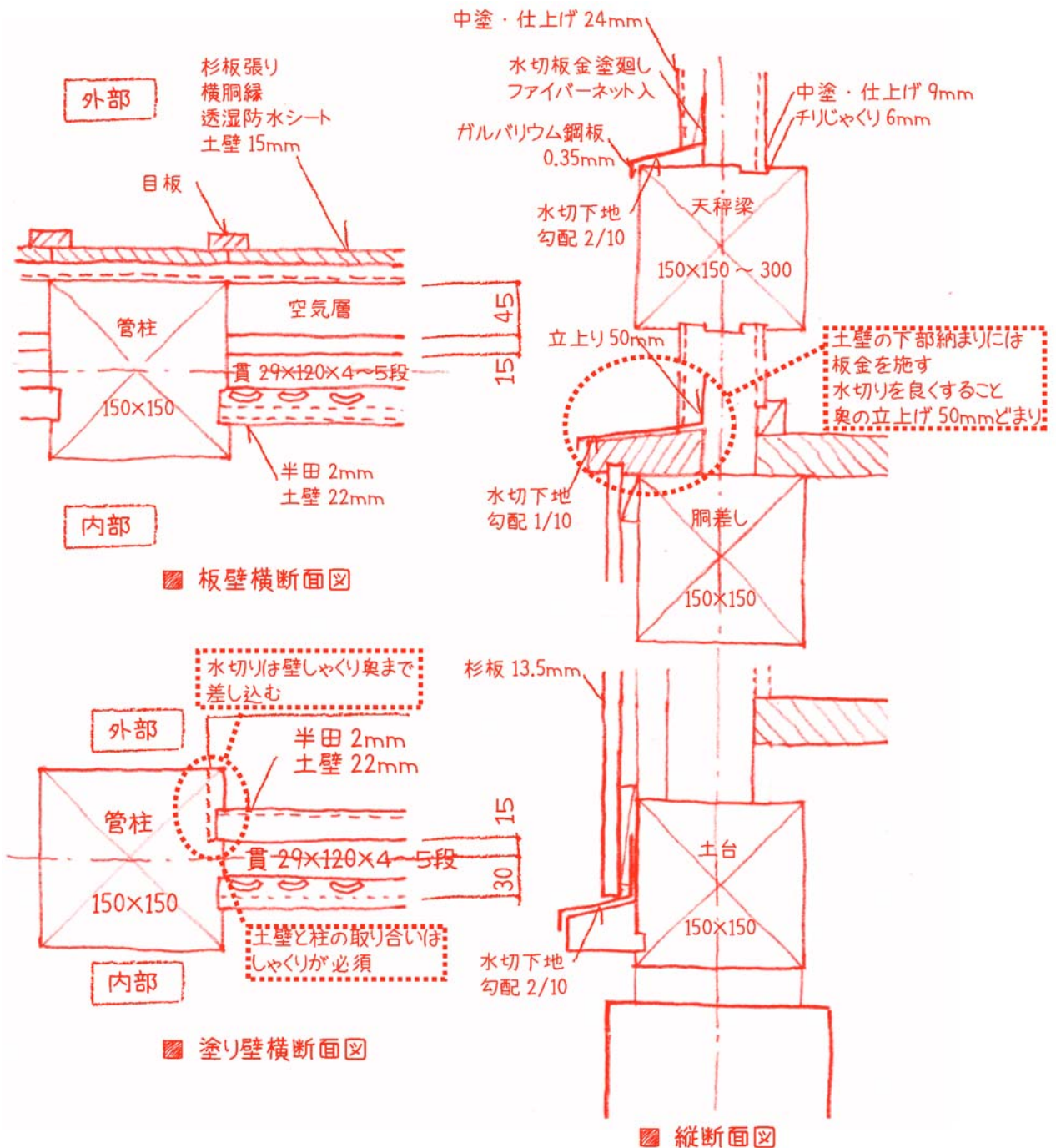


※スペースが足りない場合は、別紙に記載ください。

【2.外壁】

- ・工法の名称：(土壁(木舞)下地 真壁構法) ・用いる地域の名称 (特定の地域は無し)
- ・外壁の種類： 板壁 (軸組+板張り、落とし込み板壁+板張り、土壁+板張り)、
真壁 (木舞下地、木摺又はラス下地)、大壁 (木舞下地、木摺又はラス下地)
葺造り、その他 (_____)
- (注) 板張りとは、下見板張りや羽目板張りなどの板張り仕上げを総称するものとします。(次頁も同様)
- ・外壁の材料： (1階部分：木舞下地土壁 杉羽目板張り 2階部分：木舞下地土壁)
- ・軒の出： (1200 mm) ・雨除けの措置： (壁面：板壁(杉板目板張り)、床面： _____)
- ・当該工法の部位： 柱や横架材との取合い部、開口との取合い部、軒や下屋、庇との取合い部、
その他 (例：バルコニーや物干との取合い部、 _____)
- ・外壁のメンテナンスについて行っていること (または必要と考えること) について教えてください。
1年以内 (_____)、 5年以内 (壁土の空き補修)
10年以内 (板壁腐食部の補修)、 10年以上 (_____)
- ・当該工法・仕様の納まりについて、図面やスケッチ等できるだけ詳しく記載ください。
 施工上の留意点、雨仕舞い上のこだわりのポイントなどについても、図中に記入ください。

(手書きで結構です。また、CAD図面の切り貼り、施工時の写真などの併用でも結構です。)

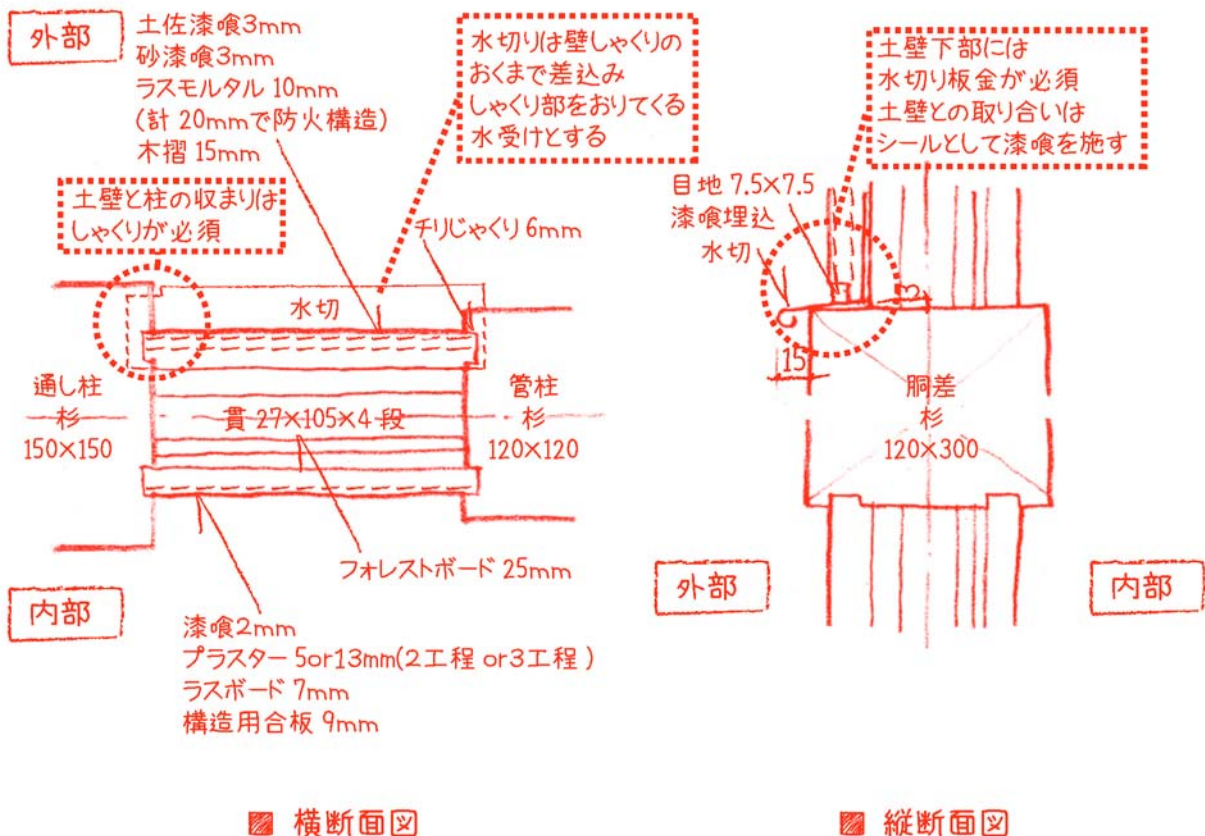


※スペースが足りない場合は、別紙に記載ください。

【2.外壁】

- ・工法の名称：（ ボード下地 真壁構法 ） ・用いる地域の名称（ 特定の地域は無し ）
- ・外壁の種類：□板壁（□軸組+板張り、□落し込み板壁+板張り、□土壁+板張り）、
真壁（□木舞下地、木摺又はラス下地）、□大壁（□木舞下地、□木摺又はラス下地）
葺造り、□その他（ _____ ）
（注）板張りとは、下見板張りや羽目板張りなどの板張り仕上げを総称するものとします。（次頁も同様）
- ・外壁の材料：（ 木摺の上ラスモルタル10mm 砂漆喰3mm+土佐漆喰3mm ）
- ・軒の出：（ 1350 mm ） ・雨除けの措置：（□壁面： _____、床面：玉砂利敷き）
- ・当該工法の部位：柱や横架材との取合い部、□開口との取合い部、□軒や下屋、庇との取合い部、
その他（例：バルコニーや物干との取合い部、 _____ ）
- ・外壁のメンテナンスについて行っていること（または必要と考えること）について教えてください。
1年以内（ _____ ）、5年以内（ _____ ）
10年以内（ 漆喰の欠落部の補修 ）、10年以上（ _____ ）
- ・当該工法・仕様の納まりについて、図面やスケッチ等できるだけ詳しく記載ください。
 施工上の留意点、雨仕舞い上のこだわりのポイントなどについても、図中に記入ください。

（手書きで結構です。また、CAD図面の切り貼り、施工時の写真などの併用でも結構です。）

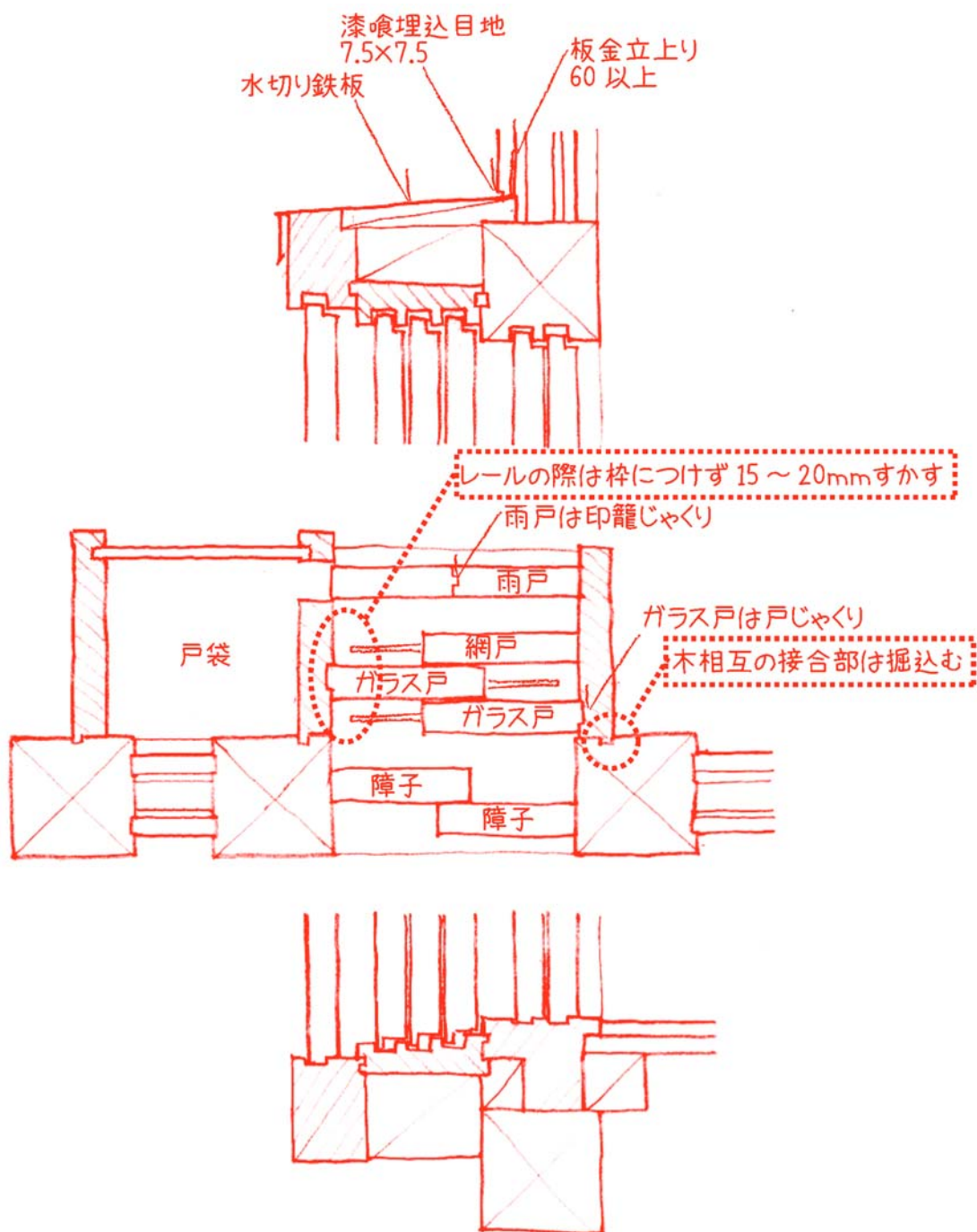


※スペースが足りない場合は、別紙に記載ください。

【3.開口部廻り】

- ・工法の名称：（外付け木製建具（掃出し）） ・用いる地域の名称（特定の地域は無し）
- ・工法の場所：霧除庇、雨戸、建具（窓、出入口）、その他（_____）
- ・取合う外壁：板壁（軸組+板張り、落し込み板壁+板張り、土壁+板張り）、
真壁（木舞下地、木摺又はラス下地）、大壁（木舞下地、木摺又はラス下地）
蔵造り、その他（_____）
- ・当該工法の材料：木製（B L 部品等、その他）、アルミ製、その他（_____）
- ・軒の出：（900 mm） ・霧除庇等の出寸法：（600 mm）
- ・当該工法の部位：外壁との取合い部、建具の戸先・召合せ部、板金納まり部、目地処理部
その他（例：庇の外壁からの出寸法、等 _____）
- ・開口部廻りのメンテナンスについて行っていること（または必要と考えること）について教えてください。
1年以内（取り合い部の離れ確認）、5年以内（可動部の点検・調整、排水確認）
10年以内（木部の割れや接合部はがれの補修）、10年以上（_____）
- ・当該工法・仕様の納まりについて、図面やスケッチ等できるだけ詳しく記載ください。
 施工上の留意点、雨仕舞い上のこだわりのポイントなどについても、図中に記入ください。

（手書きで結構です。また、CAD図面の切り貼り、施工時の写真などの併用でも結構です。）



※スペースが足りない場合は、別紙に記載ください。